

淺野和一郎 淡野和一郎は英文学者、心靈術研究家。明治七年八月二十二日茨城縣生れ、昭和十一年（一九三六）四月廿五日歿（一九三一九三六）。號鴻運、馮運道人、淡野和通、淡野馮運、淡野鴻運（虚）、△△△△等。東京帝國大學文學科大學英文社卒。海軍少佐に陞り、太本教諭幹部となつて、のち心靈科學研究所會長に就く。

譯著書、チャーチス、テツケンス作『クリスチス、カロル』（譯、進版・明治二十九年六月廿四日「日本圖書株式會社」）、カリバー、グーハード大ニス作『ザイカーブ』（内題「ザイカーブ、ラブ、ウェーランフイーリード」）譯、明治二十九年七月廿四日「日本圖書株式會社」、「沙翁全集」（淡野鴻運編、譯、三『チャーチスの著入』昭和二十九年一月）、『江戸大日本圖書株式會社』、『英文學史』（附錄・米國文學の種類及體運譯）（昭和二十年一月）、『日本圖書株式會社』、『英文詩譯』（淡野鴻運編、昭和二十年五月廿四日「日本圖書株式會社」）、出口王之助『蘭書』（『心靈術研究』、明治廿年五月廿四日「日本圖書株式會社」）、『心靈術研究』（編、大正九年六月）、『日本圖書株式會社』、「王之助文庫」）、『出生體—慈母生活の五年・第一編』（淡野鴻運著、大正十一年一月廿八日「鶴鳴堂」）、シム・エス・ヒュ・カラビ著『幽界行脚』（細川章子共譯、昭和八年一月廿五日「鶴鳴堂」）、『心靈科學入門』（昭和十年十月廿一日初版書院）、『心靈科學入門本體道』（編著）、『幽界行脚錄』（昭和十一年八月廿五日鶴鳴堂）、『心靈科學研究會出版部』、『心靈科學研究會出版部』（「心靈文學」）、『新編心靈論』（昭和十一年八月）、『心靈文學』（心靈）、昭和十五年七月一日鶴鳴堂、心靈科學出版社「心靈文庫」）、『新編心靈論』（昭和十六年九月）、『心靈文學』（心靈科學研究會出版部）。



研究會)、「浅野和一郎著作集」(一一〇・カミンズ著『永遠の大道
(付・個人的お存在の彼方)』誤、昭和八年七月十日癡文社)等。

文献、松本健一著『神の靈—浅野和一郎、近代知性の悲劇』(平成元
年十月十九日新潮社)等。